
ゴルベーザ in 東方

RIA

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ゴルベージ in 東方

【Nコード】

N6598Y

【作者名】

RIA

【あらすじ】

ゴル兄さんを書きたいが為に書いたので東方成分が少なくなる可能性があります
大です

ゴルベージの力を貰ったオリ主が東方世界で生きる話

駄文、ご都合主義覚悟で見れる方よろしくお願いします

プロローグ（前書き）

初投稿兼、駄文な為グダグダしていますがどうかよろしくお願いします

プロローグ

学校

帰宅

寝る

起床&謎の老人発見

とりあえず会話

老人(神)「殺してすまん」

……生き返れるんですね？

神「…無理」

「悪気はなかったんじゃない。詫びはするから勘弁してくらんかの？」

寝てる間にうつかり殺されるとかないわー

けど悪気ないし、なんかしてくれんならいつかー

「いいのかな？ 儂が言うのも何だが突然殺されたんじゃぞ？ 悪気がなくても怒って当然じゃ」

怒ってないと言ったら嘘だが、未練たらたらでもないし……

けどもう少し生きてかったなー

「なら別の世界での新たな命をやるつかの？」

別の世界、それもいーな

それをお願い

「うむ。日常、SF、未来、過去、ゲーム、マンガ。どんな世界に行きたいのかの」

日常も良いけど刺激欲しいなー

幻想郷とか行ってみたいけど死ぬのが怖い

「儂に全責任があるんじゃない。どんな力でもサービスするぞい。それと新しく名前も決めんとな」

それならFF?のゴルベージがいいかな

初代から大好きなんですよね

DDFFで格好良さ倍増したし

「ふむ、力はそれで良いとして名と容姿もそれでいいのかな?」

あー、鎧常に着てないだろうし他の人が良いかな

どうせならイケメンになりたいし…

FFイケメンの一人、スコールでいいや

名前は当然ゴルベージ

「容姿はFF?の主人公スコール、カと名はゴルベージ。他にはないのかな?特にないたら儂が勝手に強化しておくが」

なにこの逃げられない魔改造フラグ(俺の)

他に……………思いつかん

「なら儂が勝手に強化しておくから向こうで確認してくれ。今更だが本当にすまんかった。儂の不注意で……」

気にするな、ゴル兄さんになれるだけで許せる

「ありがとう」

じゃー行くか

俺みたいな失敗もうすんなよ

「勿論じゃ。行きたい時代があるなら選べるが？」

そこはランダムだから楽しいんじゃないか

流石に原作？開始前に寿命で死ぬとかは怒るが

まかせるよ

「そういうものか。それでは、達者でな」

ああ、また会おう

『男は旅立つ』

プロローグ（後書き）

誤字脱字以前に説明と量が少ないプロローグ

1、2話は説明が増えますね

色々のアレですがよろしかったら今後もお付き合いをお願いします

1話（前書き）

とりあえずプロローグと1話は同日投稿

今回は、ほぼ説明

1話

「体痛い」

気づいたら林の中に一人寝転んでいた

感覚的には数秒前に神と別れたが、実際どのくらいの時間寝ていたかも定かではない

「とりあえず顔は鏡無いから分からんな」

一応イケメンという事でスコールにしてもらったはずだが、違ったら違ったで構わない

そこそこの顔で若者なら十分だ

「まあ、服がスコールだから心配してないが。それよりゴル兄さんの鎧とか何処にあるんだ？」

そんな事を考えていると頭の中で映像が再生される

神が渡してくれた知識、情報、力などについて、と思っただが

「ステータス見るとか説明不足にも程があるでしょう」

詳しくはステータス参照とのことで容姿がスコールということしか分からなかった

「ま・い・や。とりあえず開くか」

頭の中で開けと思ったら画面が出てきた

なんかサーヴァントみたいなステータス表だな

どれ

名前 ゴルベージ

性別 男

年齢 18歳

筋力 A

耐久 A

魔力 EX

敏閃 B

運 A

黒竜召喚

魔獣使役

FF魔法全般

ライオンハート

黒の甲冑

「パラメーターが変なのはまだ良いが、何故にライオンハート？」

スコールは容姿以外求めてないんだが…

「まあ、魔法が使えなくなったら便利…？」

………かな？

貰い物だからね！決して使わなくてもありがたく頂こう！

感謝感謝！！

次は甲冑だな、頭の中でイメージして……気づいたら着てるな

「おお！これだこれ！色的にDFFFのかな？」

テンションが無駄に上がってしまったが仕方あるまい

腕を組んでイメージするだけで体が浮くんだから

「メテオを冗談で唱えてみようとか考えてたが、本気でヤバい気がするので自重しよう」

決して“ファイガ”！！とか言つて林を焼け野原にしたからではないのだ

断じてない

「年が18なのはスコールに合わせたのかな？けど、年を取るのかも人間なのかも分からん。周りに人も居ないし、時代も不明か」

そこら辺飛び回って人を探してもいいが、俺なら見た瞬間逃げるな

黒い甲冑着て腕組んだ何かが空飛んできたら悪夢だよ

「しゃーない。スコール状態で歩き回るとするか」

魔法使えるし魔力の最大値が？だしなんとかなるだろう

人を見つけないことには時代も分からんしな

「今度は長生きしたいもんだ」

男は歩く

焼け焦げた大地を踏みしめながら……

1話（後書き）

東方キャラはいつ出るのだろうか……

2話はまた説明主体だからおそらく4、5話？

ゴルベージ無双の日は遠いなー

スコール無双？それは無い

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6598y/>

ゴルベータ in 東方

2011年11月20日16時09分発行